

自己申告書について

(1) 自己申告書の目的

- 自己申告書は、高校生活で取り組みたいことや、得意なことを伸ばすこと、さらには、苦手なことを克服するなど、自分の将来に向けてチャレンジしたいことを目標に取り組みってもらうことを目的として作成してもらいます。
- 検査B個人面接では、その目標や取り組んだことに対して、この自己申告書をもとに質問します。
- 自己申告書は面接評価の対象とはしません。

(2) 自己申告書の内容

- ①志望動機 ▶京都奏和高校で学びたい意欲・入学後に取り組みたいこと
- ②入試までに頑張ったこと 頑張ろうと思っていること
 - ▶学習面 ▶活動面

(3) ②「入試までに頑張ったこと 頑張ろうと思っていること」について

京都奏和高校では、「何かに取り組んで、自分に変化が起きた、考えが変わった」という体験や「取り組んだことで達成感や充実感を得られた」という体験が大切だと考えています。こうしたことを入試までにしてもらうことで、入学後にしっかりと勉強や学校生活に取り組み、卒業へと前向きに進んでいってくれると考えています。

そうした努力の積み重ねが、卒業後の進路や、今後の人生を豊かに過ごす上でも大切であると考えています。

(4) ②「入試までに頑張ったこと 頑張ろうと思っていること」の内容

- ▶学習面 プレ・ランアップノートへの取組
 - ➔「プレ・ランアップノートについて」参照
- ▶活動面 プレ・ランアップノート以外の取組
 - ➔裏面参照

活動面について

具体的に取り組んでもらう内容

- ①自分の成長を目指して「目標」を立てて実行してください。
- ②自分になりたいイメージを持ち(「高校生活を送るために学力や体力を伸ばしたい」「家族や友人、社会の役に立ちたい」「興味・関心を伸ばしたい」「苦手なことを克服したい」など), それを実現するために何をどんなふうに取り組めばよいか, ということを考えて目標を設定してください。

留意点

- 入学を迷っている人もいますが、「京都奏和高校に入学したい」という思いが固まってから、目標を立てて実行してください。
(取組は、自分が今までに行ってきたことでも構いません。)
 - 取り組んだ期間の長さや、目標が達成できたかどうかの結果を求めることはありません。
- ※目標を立てにくい人は、保護者の方や学校の先生など身近な人に相談してみましょう。

活動面の具体例

- ◆プレ・ランアップノート以外の学習(理科・社会・工作・音楽・資格に関わること等)で目標を立て取り組む。

[例]

- ・フラワーデザイナーを目指しているので、草花を見て、名前と特徴を20種類言えるようにする。
- ・地理に関心があるので、都道府県名と県庁所在地を全て言えるようにする。
- ・音楽に興味があるので、ピアノで好きな歌を1曲弾けるようにする。

- ◆運動の技術を身につけるための目標や、体力向上のための目標を立て取り組む。

[例]

- ・学校に通える体力をつけたいので、毎日ジョギングをする。
- ・縄跳びが苦手なのを克服したいので、連続50回以上跳べるようにする。

- ◆日常生活の中で改善したり頑張ったりする目標を立て取り組む。

[例]

- ・充実した学校生活を送りたいので、早起きをする。
- ・働いている親を少しでもサポートしたいので、毎日必ず、家の手伝いをする。

※3つの◆はあくまでも例であり、将来に向けてチャレンジしたいことや、自分が取り組みたいと思ったことを目標にして、取り組んでもらえたらと思います。